

令和2年度8月補正予算の事業概要

単位:千円
1, 570

臨時休業対策給食事業者等支援事業費(保健体育課)

臨時休業による給食中止に伴い、影響のあった給食加工業者を支援するため、加工賃相当額を補助する。

- 対象者 県学校給食会
- 対象経費 県立中等教育学校(前期課程)及び特別支援学校が
納入予約を取消したパン及び牛乳の加工賃相当額等
- 補助率 県10/10
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当)

県行政資料電子化事業費(社会教育課)

14, 883

県立図書館特別コレクション「愛媛県行政資料(藩政期・明治期)」を電子化することにより、図書館での滞在時間を抑制し、感染拡大を防止する。

- 内容 冊子資料や古地図・絵画550点の電子化
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当)

県立学校生徒等一人1台端末緊急整備事業費(高校教育課)

2, 014, 256

国のGIGAスクール構想に基づき、一人1台端末によるICT教育を本格的に展開するため、県立高校、中等教育学校及び特別支援学校にパソコン端末等を整備する。

- 児童生徒1人に1台端末の整備
 - 整備内容 キーボード付きパソコン
 - 負担区分 義務教育課程の者 国10/10(1台当たり上限4.5万円)
その他の者 県10/10
- 特別支援学校への電源キャビネットの整備
- 可搬式通信機器の整備
 - 整備内容 家庭にWi-Fi環境のない生徒に対する貸与用ルーター
 - 負担区分 義務教育課程の者 国10/10(1台当たり上限1万円)
その他の者 県10/10
- 特別支援学校への端末用入出力装置の整備
 - 整備内容 点字ディスプレイや視線入力装置 など
 - 負担区分 小中学部 国10/10
高等部 県10/10
- 電子黒板の前倒し整備
 - 整備台数 560台
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当)

ICT教育推進・研修体制整備事業費(教育総務課)

75, 027

国のGIGAスクール構想に基づき、一人1台端末によるICT教育を本格的に展開するため、ガイドラインの策定と教員のICTスキルの向上を図る。

ICT教育推進協議会の開催(年4回)

構成 20人(教員、ICT教育推進スーパーバイザー など)

内容 ICT教育推進ガイドラインの策定や課題の検討 など

ICT教育推進スーパーバイザーの設置(2人)

業務 学校教育の情報化に係る情報提供、小中高校への指導助言 など
教員研修等の実施

小中学校(44回)

対象 30、40代の教員

内容 授業でのICT活用や遠隔授業に向けた教材作成 など
中等教育学校及び高校(各校月2回)

内容 ICT教育の在り方の検討に向けたワークショップの実施
特別支援学校

内容 障がい種別に特化した教材開発や活用方法の研修
委託先 民間事業者

総合教育センターにおける研修環境の整備

研修用タブレット端末等の更新、Wi-Fi環境の整備

オンライン講義用ライブ型スタジオの整備

内容 カメラやスポットライト、パソコン など

オンライン研修等に向けたESnetのインターネット回線強化

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当)

県立学校衛生環境整備費(高校教育課)

2, 016, 524

県立学校での感染リスクの低減を図るため、児童生徒の使用頻度などに応じて、優先度の高い箇所の衛生環境を整備する。

対象施設 高校、中等教育学校、特別支援学校 65校

整備内容 トイレ設備の改修

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当)

総合教育センター衛生環境整備費(教育総務課)

71, 928

総合教育センターでの感染リスク低減を図るため、衛生環境を整備する。

整備内容 空調・トイレ設備の改修

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当)